

# 第4回 再生医療とリハビリテーション研究会

— 認識, 理解, 融合, そして展開 —

- 10:00~10:10 開会 第4回研究会 実行委員長: 紀ノ岡 正博 (大阪大学)
- 10:10~11:30 セッション 1: ロボット分野  
座長: 武田 行生 (東京工業大学) 田中 英一郎 (早稲田大学)  
① 「"Cell Exercise" で移植用動脈ができるか?」 金子 真 (大阪大学)  
② 「転倒予防と体力増進支援ロボット」 長谷川 泰久 (名古屋大学)  
③ 「内視鏡下手術支援ローカル操作マニピュレータ」 河合 俊和 (大阪工業大学)  
④ 「高齢者の生活とリハビリテーションのこれから —福祉工学, 生活支援工学の立場から—」 二瓶 美里 (東京大学)
- 11:30~12:10 特別講演 1 高橋 政代 (理化学研究所)  
座長: 紀ノ岡 正博 (大阪大学)  
「網膜再生医療と視覚補助デバイス」
- 12:10~13:00 昼休み (ランチョンセミナー)
- 13:00~14:00 セッション 2: リハビリテーション分野  
座長: 下堂 蘭 恵 (鹿児島大学) 川平 和美 (鹿児島大学)  
① 「長期間のNBS(navigative brain stimulation)と促通反復療法の併用法の効果 —MEGによる運動機能評価に基づいて—」 河野 寛一 (潤和会記念病院)  
② 「促通反復療法の脳卒中片麻痺 (成人と小児) への効果と "促通反復" の摂食嚥下への応用」 木佐 俊郎 (島根大学)  
③ 「脊髄損傷の再生医療におけるリハビリテーションの重要性」 吉川 達也 (和歌山県立医科大学)
- 14:00~14:40 特別講演 2 本望 修 (札幌医科大学)  
座長: 栗栖 薫 (広島大学)  
「脳梗塞と脊髄損傷の再生医療 —医師主導治験による実用化—」
- 14:40~15:20 ポスターセッション
- 15:20~16:00 特別講演 3 菅本 一臣 (大阪大学)  
座長: 川平 和美 (鹿児島大学)  
「すべてが変わったリハビリテーションの概念と治療体系 —最近の画像解析システムの進歩とともに—」
- 16:00~16:40 特別講演 4 齋藤 充弘 (クオリップス株式会社)  
座長: 紀ノ岡 正博 (大阪大学)  
「iPS細胞を用いた心筋再生治療の現状と課題 —阪大発ベンチャー クオリップスが目指すところ—」
- 16:40~17:20 特別講演 5 Babak Kateb (米国脳マッピング治療学会\*) \*Society for Brain Mapping and Therapeutics: SBMT  
座長: 弓削 類 (広島大学)  
「Application of nanobioelectronic in brain mapping and therapeutics」
- 17:20~17:30 閉会 研究会終了後、交流会を予定

【参加費】 正会員 ¥4,000 非会員 ¥7,000 学生 ¥2,000 / 交流会 ¥4,000

【お問合せ・お申込み】 [regereha@bio.eng.osaka-u.ac.jp](mailto:regereha@bio.eng.osaka-u.ac.jp)

(お名前, ご所属, 連絡先, 交流会参加/不参加をお知らせください)

【研究会HP】 <http://saiseireha.com>

2017年11月18日(土) 10:00~17:30  
大阪大学 吹田キャンパス 銀杏会館

【主催】 再生医療とリハビリテーション研究会

【共催】 大阪大学大学院工学研究科「細胞製造コトづくり拠点」

【協賛】 日本再生医療学会, 日本生物工学会, 日本設計工学会, 日本福祉工学会, 日本理学療法士協会, 日本ロボット学会, バイオメカニズム学会, 日本IFTtoMM会議, 日本機械学会, 計測自動制御学会